

令和3年度 事業経過報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

当会は昭和3年4月2日に「社団法人 大日本陰陽会」を設立許可（民法第34条 水野錬太郎文部大臣）され、昭和17年「社団法人 大日本易道会」と改称、昭和24年「社団法人 全日本易道学会」と改称、昭和33年4月22日定款の一部変更とともに「社団法人 日本易学連合会」に改称するという経緯をもち、今年度で社団法人設立から93年を迎えました。

平成25年4月1日公益社団法人設立となりました。令和3年度も公益認定に相応しく社会の信用・信頼に応える法人として、より広く門戸を開き公益性を取り入れた研修会、講演会、連続講座、講習会、鑑定会《ボランティア、チャリティ含む》、寄付金増額、当会への認知度向上等を計画し活動してきました。また、懇親会は講師の先生や会員相互の交流を図る目的で開催しました。

定款第2章／第4条及び第5条に則り、下記の事業概要を報告します。

1. 本部行事の開催

公益社団法人としての自覚を持ち、社会の信用・信頼・奉仕に応えるため、より広く門戸を開くことを心がけました。本部では総会・慰霊祭・シンポジウム・各種研修会・講演会を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図りました。さらに多くの人々に易学とそれに関わる学問の良さを知らしめ、幸せな人生が送れることを願いそれを目的としました。また各地において研修会・講演会を開催致しました。

1. 本部 通常総会

① 第93回 通常総会

期 日 令和3年5月31日（月）

場 所 フォレスト明治神宮 楠の間 東京都渋谷区代々木神園町1-1

出席者 会員31名 委任状出席287名 計318名

内 容 令和2年度事業経過報告、理事会議案事項、令和2年度収支計算書、令和2年度財務諸表、監査報告、令和3年度事業計画案、令和3年度予算案の承認。
新型コロナウイルス感染予防の為、理事は会場参加とオンライン参加となりました。

② 令和3年度 入門課程修了証授与式・認定鑑定士章貸与式

期 日 令和3年5月31日（月）

場 所 フォレスト明治神宮 楠の間

内 容 入門課程修了証授与者（令和3年上期）2名、認定鑑定士章貸与者（令和3年上期）4名、及び（令和2年上期）2名、（令和2年下期）3名。 貸与式参加者：計7名。

③ 第93回 通常総会後の懇親会

期 日 令和3年5月31日（月）

内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の懇親会は中止とさせて頂きました。

2. 本部 先師先哲慰霊祭

① 第93回 陰陽道先師先哲慰霊祭

期 日 令和3年10月12日（火）

場 所 真言宗豊山派大本山護国寺大本堂 東京都文京区大塚

仏式・護国寺本殿（貫主含め15名の僧侶にて読経）

神式・護国寺境内慰霊碑前（相模國一之宮・寒川神社 禰宜・権禰宜にて祝詞奏上）

出席者 会員13名 遺族列席者0名 計13名

内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、理事と監事が会員を代表して先師先哲の方々への慰霊と感謝を捧げました。

- ② 令和3年度 入門課程修了証授与式・認定鑑定士章貸与式
 期 日 令和3年10月12日(火)
 場 所 真言宗豊山派大本山護国寺・桂昌殿
 内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の入門課程修了証授与式、認定鑑定士章貸与式は中止とさせて頂きました。尚、入門課程修了証授与者3名の賞状は自宅へ郵送。
- ③ 先師先哲慰霊祭時講演会
 期 日 令和3年10月12日(火)
 場 所 真言宗豊山派大本山護国寺・桂昌殿
 講 師 相模國一之宮・寒川神社 禰宜
 内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の講演会は中止とさせて頂きました。
- ④ 先師先哲慰霊祭後の懇親会
 期 日 令和3年10月12日(火)
 内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の懇親会は中止とさせて頂きました。

3. 本部 シンポジウム

- タイトル 「第8回シンポジウム」
 期 日 令和3年7月11日(日)
 場 所 公益社団法人 国民會館 武藤記念ホール 大阪市中央区大手前
 講 師 所 功 京都産業大学名誉教授 湯浅 邦弘 大阪大学大学院教授
 演 題 テーマ「元号を語る」
 第一部 基調講演『令和改元の画期的な意義』 所 功 名誉教授
 第二部 シンポジウム『元号を語る』対談形式：所 功名誉教授(オンライン参加)
 湯浅 邦弘教授(会場参加)
- 出席者 集合研修者 41名 ZOOM参加者 30名 合計 71名
 内 容 政権の変動のたびに変わられてきた元号は、明治維新以後、一世一元に切り替えられた。当時の人たちは元号をどの様に受け入れてきたのか、また令和の時代を迎え、日本人にとって元号の在り方を考える良い機会となった。

4. 本部 焼納祭

- タイトル 「第14回認定鑑定士章焼納奉告祭」
 期 日 令和3年11月17日(水)
 場 所 相模國一之宮・寒川神社拝殿 神奈川県相模原市宮山
 対象者 認定鑑定士章返納会員
 出席者 会員(理事含む) 9名
 主 旨 認定鑑定士章(木札)返納13枚に対し、感謝を込めてお焚き上げを行いました。

2. 支部報告会・研修会・講演会・講習会等の開催

各支部では研修会、講演会、連続講座、講習会等を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図りました。さらに多くの人々に易学とそれに関わる学問の良さを知らしめ、幸せな人生が送れることを願い、それを目的とし各地において開催致しました。研修会等の後に行われる懇親会は、会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を目的としました。

1. 北海道支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会
 期 日 令和3年4月17日(土)
 場 所 札幌市中央区民センター
 講 師 フォーチュン燿子先生
 演 題 「手相・健康診断&今日の運勢」partⅢ
 内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、報告会・春季研修会は中止とさせて頂きました。

② タイトル 夏季研修会
期 日 令和3年7月4日(日)
場 所 未定
講 師 中村 名象先生
演 題 「四柱推命のポイント」
内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の夏季研修会は中止とさせていただきます。

③ タイトル 秋季研修会
期 日 令和3年11月7日(日)
場 所 札幌エルプラザ
講 師 フォーチュン燿子先生
演 題 「手相・健康診断&今日の運勢」partⅢ
出 席 者 会員13名 その他4名 計17名
内 容 手のひらに現れるシワの形状によって健康状態を見ます。また、手のひらに現れた赤い斑点や色の黒ずみによって毎日の運勢がチェック出来ることを学びました。手相の奥深さを感じる講義でした。

2. 東京支部

① タイトル 報告会・春季研修会
期 日 令和3年4月25日(土)
場 所 としま産業振興プラザ 6階多目的ホール
講 師 上島 慶晃先生
演 題 「九星気学Ⅲ」
内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、中止とさせていただきます。

② タイトル 秋季研修会バス日帰り旅行
期 日 令和3年9月15日(水)
場 所 御岩神社
案 内 人 谷上 眞咲樹先生
目 的 「気の不思議を感じる旅」
内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、中止とさせていただきます。

③ タイトル 冬季研修会
期 日 令和3年11月26日(金)
場 所 としま産業振興プラザ 6階多目的ホール
講 師 中山 圭桜先生 川島 永橋先生 新宮 有貴先生
演 題 「気学(同会・被同会)」 「手相(感情線)」 「干支九星(令和4年の方位の吉凶)」
出 席 者 会員33名 その他4名 合計37名
内 容 今後の東京支部を盛り立ててもらふ参事の先生方をお願い致しました。三講演それぞれ違う分野での興味ある題材となっており、大変素晴らしい内容で皆様方には満足のできる研修会になったと思います。今後の研修会を考える意味で、意義のある場となりました。

④ タイトル 新年祝賀会
期 日 令和4年2月4日(金)
場 所 明治記念館
講 師 井上 湖悠先生
演 題 「日易連と運命学と私」
主 旨 コロナウイルス(オミクロン株～第6波)猛威の為、中止とさせていただきます。

3. 中部支部

① タイトル 報告会・春季研修会
期 日 令和3年5月22日(土)

場 所 名古屋ウインクあいち
講 師 マダム飛龍先生
演 題 「周易」～実占から学ぶ人生論～
内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、緊急事態宣言が出されましたので報告会・並びに春季研修会は中止とさせていただきます。

- ② タイトル 秋季研修会
期 日 令和3年9月18日(土)
場 所 名古屋ウインクあいち
講 師 朱麗華先生
演 題 「十二支九星気学」
出 席 者 会員20名 その他8名 計28名
内 容 誕生日から生年月日時の十干十二支を九星気学の宮を基に、同会法や傾斜鑑法を使い占断する方法を学びました。例題も様々な分野で活躍される方を詳しく説明して頂きました。また、起年法を用いて個々の運気を上手く付き合うことでチャンスを得る方法は、とても重要で勉強になりました。
- ③ タイトル 新春研修会
期 日 令和4年1月22日(土)
場 所 名古屋ウインクあいち
講 師 朱麗華先生
演 題 「人相学」～未来の予見を知る～
出 席 者 会員8名 その他5名 計13名
内 容 人相学も色々な捉え方があるが、今回は職業別でみる人相の特徴を詳しく解説して頂きました。実際の写真を基に、パーツ毎に額、眉、田宅と・・・細かい部分による特徴から性格や適性まで丁寧に教えて頂きました。人相から相手の適性能力や性格を知るだけではなく、蒙色などにより危険を察知することも学び、占術者としての観察力を身につける勉強となりました。

4. 京滋支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会
期 日 令和3年4月18日(日)
場 所 京都経済センター
講 師 湯浅 邦弘 大阪大学大学院教授
演 題 「易経」入門 ―その歴史と意義―
出 席 者 会員13名 その他15名 計28名
内 容 京滋支部にちなみ、滋賀県にある日本最古の鉄道駅舎「長浜鉄道スクエア」に置かれた石額の題字に始まり、古代中国で既に行われていた様々な占いとして、亀の甲羅や獣の骨に刻まれたひび割れで判断する「亀卜」について、また占いの結果は決定的な未来を告げるものではなく、吉兆でも受け取る側が正しく理解せず、努力を怠れば吉の占卜も変化する。占断は人の言動に深く関与するという当時の考え方は現代の占術にも通ずるなど、易経を通じて多くを学びました。
- ② タイトル 秋季研修会
期 日 令和3年10月31日(日)
場 所 キャンパスプラザ京都
講 師 川島 周峰先生
演 題 「元命と大運の流れ」～命式の格に対して吉凶の大運を鑑定していく～
出 席 者 会員16名 その他22名 計38名
内 容 乾命の歌手A氏、乾命の有名プロデューサーB氏、乾命の日本を代表するアパレルチェーンオーナーのC氏とそれぞれ各界で活躍される三名の方々を例に挙げて鑑定・解説いただきました。元命に対して大運がどの様に吉凶作用するか、そして重要性を含んだ要素であることなど、川島先生の経験を元に幅広い視点から教えて頂きました。

- ③ タイトル 冬季研修会
 期 日 令和4年2月13日(日)
 場 所 京都経済センター
 講 師 吉村 佳峯先生
 演 題 「家相」高等科
 内 容 新型コロナウイルス感染予防のため、冬季研修会は中止とさせていただきます。

5. 近畿支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会
 期 日 令和3年4月11日(日)
 場 所 大阪 太閤園
 講 師 武田 時昌 名誉教授(京都大学人文科学研究所・中国哲学研究者)
 演 題 「易理と暦数：中国的パラダイムの形成」
 内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、報告会と春季研修会は中止とさせていただきます。
- ② タイトル 秋季研修会
 期 日 令和3年10月17日(日)
 場 所 公益社団法人 国民會館
 講 師 湯浅 邦弘 大阪大学大学院教授
 演 題 「大阪の文化力とは何か」～歴史と人を学ぶ～
 出 席 者 会員40名 一般他2名 計42名
 内 容 文化の元々の意味に始まり、文化を伝えるコミュニケーション力、著名人の話し振りなど言葉で伝えることの大切さ。また大阪の文化力では明治時代、大阪で最大規模の博覧会開催で学術・文化面で大阪が最先端をいき、学術・文化面でも大阪商人は大金を文化に投資、懐徳堂の開学など、大阪の発信力を再認識し元気づけられました。

6. おおさか支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会
 期 日 令和3年4月25日(日)
 場 所 阪急グランドビル会議室
 講 師 泰 志龍先生(京都府易道協同組合理事長)
 演 題 「周易に学ぶ生き方の哲学」～陰陽が導く人生の道標～ 他
 内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の報告会と春季研修会は中止とさせていただきます。
- ② タイトル 秋季研修会
 期 日 令和3年9月26日(日)
 場 所 大阪 太閤園
 講 師 朱 麗華先生
 演 題 「九星気学と傾斜観法」
 内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、秋季研修会は中止とさせていただきます。

7. 山陽支部

- ① タイトル 報告会・春季研修会
 期 日 令和3年5月23日(日)
 場 所 姫路市民会館
 講 師 南 尋公先生
 演 題 「1.古事記にみる日本の神話 2.訪ねてみたい神話の舞台」
 内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の報告会と春季研修会は中止とさせていただきます。
- ② タイトル 秋季研修会
 期 日 令和3年11月14日(日)

場 所 とおり町交流館（福山）
 講 師 清水 洋子 准教授（福山大学 人間文化学科）
 演 題 「中国の夢占いについて」
 出 席 者 会員 17 名 その他 5 名 計 22 名
 内 容 中国文学・思想などの研究と共に、「夢観」を漢字から教えて頂きました。夢占いと中国文化がどのように繋がっているかを学びました。

3. 出版事業部

- ① タイトル 「開運実占手帳」領布
 期 日 令和 3 年 8 月販売開始
 内 容 会員及び希望者に令和 4 年度版【開運実占手帳】領布
 鑑定に必要な東洋と西洋の易学の基礎知識を網羅した手帳。令和 4 年度版暦、周易（易経）、断易（五行易）、相学（人相・手相、家相）、気学（方位学）、四柱推命、算命学、姓名判断、奇門遁甲、納音の運勢、西洋占星術、タロット等
 主 旨 第 13 回目になる当会監修の手帳領布は、会員からの貴重な意見を取り入れ改良を重ね、より使いやすく見やすくなるよう令和 4 年度版も引き続き作成。また、携帯に便利、且つこの一冊で鑑定や勉強に一年間利用できる利点がある。また、易学図書を専門に販売している書店からも好評を得ました。
- ② タイトル 寒川神社発行「さがみ暦」 令和 4 年版
 期 日 令和 3 年 9 月までに作成
 主 旨 弊会と関係の深い、相模國一之宮・寒川神社発行「さがみ暦」の中の運勢欄を担当することにより、易学で使用する暦を社会に普及できました。また、寒川神社で頒布する暦を通して、日本の伝統文化の在り方を社会に示すことにもつながりました。

4. 収益事業部

- ① タイトル 講習会
 期 日 令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月 月 1 回（第 2 日曜日）
 場 所 日易連 318 号室
 講 師 野村 周石先生
 演 題 「周易の中級」
 出 席 者 会員 4 名 一般他 1 名 計 5 名
 主 旨 新型コロナウイルス感染予防の為、6 回だけ行い『易経』の卦辞や爻辞を味わいながら占筮の醍醐味を学びました。
- ② タイトル 講習会
 期 日 令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月 月 1 回（第 2 金曜日）
 場 所 日易連 318 号室
 講 師 野村 周石先生
 演 題 「周易の上級」
 出 席 者 会員 4 名 計 4 名
 主 旨 新型コロナウイルス感染予防の為、2 回だけ行い『易経』の卦辞や爻辞を味わいながら占筮の醍醐味を学びました。
- ③ タイトル 講習会
 期 日 令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月 月 1 回（第 2 月曜日）
 場 所 日易連 318 号室
 講 師 野村 周石先生
 演 題 「周易の実占」
 出 席 者 会員 1 名 一般他 3 名 計 4 名
 主 旨 新型コロナウイルス感染予防の為、6 回だけ行い『易経』の卦辞や爻辞を味わいながら占筮の醍醐味を学びました。

- ④ タイトル 講習会
 期 日 令和3年4月～令和4年3月 月1回(第3火曜日)
 場 所 日易連 318号室
 講 師 井上 湖悠先生
 演 題 「断易」
 出 席 者 会員4名 一般他2名 計6名
 主 旨 新型コロナウイルス感染予防の為、7回だけ行いました。
- ⑤ タイトル 講習会
 期 日 令和3年4月～令和4年3月 月1回(第1火曜日・午前)
 場 所 日易連 318号室
 講 師 岸浦 光伶先生
 演 題 「西洋占星術」
 出 席 者 会員1名 一般他4名 計5名
 主 旨 新型コロナウイルス感染予防の為、3回だけ行いました。
- ⑥ タイトル 講習会
 期 日 令和3年4月～令和4年3月 月1回(第1火曜日・午後)
 場 所 日易連 318号室
 講 師 岸浦 光伶先生
 演 題 「タロット」
 出 席 者 会員1名 一般他5名 計6名
 主 旨 新型コロナウイルス感染予防の為、3回だけ行いました。
- ⑦ タイトル 認定鑑定士取得者による個別鑑定
 期 日 令和3年7月・9月・12月 計4回
 鑑 定 士 日易連認定鑑定士取得者 山下 紗以先生・上島 慶晃先生・松本 哲生先生
 主 旨 本部事務所に問い合わせされた鑑定希望者を、認定鑑定士取得者が適切かつ親切に鑑定をして、お客様に喜ばれました。
- ⑧ タイトル アサダオフィス主催 アサダセミナー鑑定会
 期 日 令和3年5月、7月、9月、11月、令和4年1月、3月 計6回
 場 所 取手市民会館
 内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回のアサダセミナーは中止とさせていただきます。
- ⑨ タイトル ボランティア鑑定会
 期 日 令和3年10月24日(日)
 場 所 大阪 長居障害者スポーツセンター
 主 催 公益社団法人 聴力障害者協会・文化祭
 内 容 聴覚障害者の方々に対して、手話通訳を入れてボランティア鑑定会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため今年中止とさせていただきます。
- ⑩ タイトル ボランティア鑑定会「第13回 ふれあい耳まつり」
 期 日 令和4年2月
 場 所 江戸川区東部区民館 東京都江戸川区
 主 旨 聴覚障害者の方々に対して、手話通訳を入れてボランティア鑑定会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため今年中止とさせていただきます。
- ⑪ タイトル ボランティア鑑定会「耳の日記念文化祭」
 期 日 令和4年2月～3月 (土・日 二日間)
 場 所 東京都障害者福祉会館 東京都港区三田)
 主 旨 聴覚障害者の方々に対して、手話通訳を入れてボランティア鑑定会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため今年中止とさせていただきます。

5. 検定事業部

- ① 検定試験受験者の為の講習会（周易）
期 日 東京・大阪 令和3年10月3日（日）
場 所 東京・・・本部318号室 大阪・・・公益社団法人 国民會館
内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の検定試験受験者の為の講習会は中止とさせて頂きました。
- ② 周易検定試験（初級）
期 日 令和3年11月7日（日）
場 所 東京・・・本部318号室
大阪・・・公益社団法人 国民會館 大阪市中央区大手前
内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の検定試験は中止とさせて頂きました。

6. 総務部

1. 占術団体との交流

占術団体として影響力のある組織、日本占術協会と東洋運勢学会との交流を深めることは、当会にとって意義あることと考えます。

- ① タイトル 日本占術協会・懇親会及びシンポジウム
期 日 令和3年6月・10月
内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の交流会は中止となりました。
- ② タイトル 東洋運勢学会・懇親会
期 日 令和3年12月
内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の交流会は中止となりました。

7. 機関誌部

機関誌を奇数月（隔月）に会員、友の会員、ほか当会の関係者に送付しました。機関誌には本部・支部のお知らせ、研修会予定・報告、月運、会員からの記事等を掲載しました。月運執筆者は5月号から北海道支部・フォーチュン耀子会員から中部支部・菊野寿怜会員に交替致しました。又「日本易道タイムス増刊号」春号・秋号の発刊にあたって、記事選定・校正・発刊業務を行いました。

増刊号「小冊子」春号

- 1, 社団法人 大日本陰陽会（現 公益社団法人 日本易学連合会）草創期の歴史
- 2, 迷偏の解明と易精神の強調（タイムスライターズ 観雲 学人先生）
- 3, 科学と運命（タイムスライターズ 田村 嘉行先生）

秋号

- 1, 第八回シンポジウム「元号を語る」
イ. 「令和」改元の画期的意義 所 功 教授
ロ. 元号を語る一懐徳堂と中井竹山一 湯浅 邦弘 教授
ハ. 草創期の歴史 II

8. 組織部

会の運営や事業のすべてにかかわる部門なので、本部と各理事・支部長・担当者等の間で事がスムーズに運ぶよう働きました。また、入退会希望者の書類受付・審査・理事会承認等の手続き全般に関する事をしました。

9. 倫理部

規則と規律の中にこそ和と輪ができ、社会の一員として責任ある行動を取り、正直で恥じることなく社会に貢献することを心がけました。当会に所属する会員が倫理規程に違反するときは、会則に従って審議され処分を受けることになります。倫理規程の制定目的は会員の倫理規範の向上にあります。

- ① 会員名簿を更新掲載
- ② 今月の運勢欄、月盤・更新掲載
- ③ 沿革欄の修正と更新掲載
- ④ ホームページの見直しと更新作業、段取り
- ⑤ ホームページ新規作成の発注作業及び協力会社との打合わせ

当会が定める会則に従い、違反行為とみなされる方を皆様の協力に基づき調査しました。確認後、個々に通達しました。
新型コロナウイルス感染予防の為、作業がはかどりませんでした。

10. 鑑定士部

当会には「入門課程修了証」と「認定鑑定士章」という資格を認定する制度があり、会員はそれぞれに質の向上を計り、それを目指しています。取得に関しても「入門課程修了証」の試験において合格者に対し授与、「認定鑑定士章」は一次・二次試験、および小論文の合格者に対し貸与の決まりがあります。会員が様々な理由で退会した時は、「認定鑑定士章」は返却されなければなりません。返却された「認定鑑定士章」は寒川神社で焼納奉告祭としてお焚き上げを行っています。また、木札と称されている「認定鑑定士章」は、以前は文部省許可と記された経緯があります。

1. 本部 「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式
期 日 令和3年5月31日(月)
場 所 フォレストテラス明治神宮 渋谷区代々木神園町1-1 明治神宮内
内 容 入門課程修了証授与者：(令和3年上期)2名(賞状は自宅へ送付)
認定鑑定士章貸与者：(令和3年上期)4名(貸与式参加2名)
認定鑑定士章貸与者：(令和2年上期2名)(令和2年下期3名)計 貸与式参加者7名
なお、試験日は東西ともに3月27日(土)に行いました。

2. 本部 「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式
期 日 令和3年10月12日(火)
場 所 護国寺・桂昌殿 東京都文京区大塚
内 容 新型コロナウイルス感染予防の為、今回の貸与式・授与式は中止とさせて頂きました。
今回の予定者は、入門課程修了証授与者3名(賞状は自宅へ送付)
認定鑑定士章貸与者0名で、計3名になります。
試験日は東京会場：8月18日(水)1名 関西会場：8月21日(土)2名

以上